取扱説明書

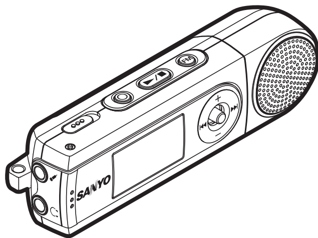
SANYO

デジタルボイスレコーダー

品番　ICR-RB100RM

保証書付

お買い上げいただきましてありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは" いつでも見られる所 "に大切に保管してください。
なお、この取扱説明書は" 保証書付 "になっています。保証書は「お買い上げ日」、「販売店」などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受け取りください。



お客さまメモ

お買い上げの際にご記入ください。
お問い合わせの時などに便利です。

品　番	ICR-RB100RM
お買い上げ日	年　月　日
お買い上げの販売店名	電話（　）　ー

もくじ

はじめに

基本操作

応用操作

その他

本書は製品開発にさきがけて印刷しています。以降に性能改善や操作性向上のため製品仕様の一部が変更となることがあります。その場合は製品自体の仕様が優先されます。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

安全のため必ずお守りください。

■絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

 「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。
 「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。

本体について

 警告

■ 分解・改造しない


分解禁止

本機を分解、改造しないでください。
火災、感電の原因となります。内部の点検および修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

■ 運転中は使用しない


禁止

自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。
また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に十分にご注意ください。

■ 内部に水や異物を入れない、また風呂やシャワー室で使用しない


水場禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。
万一、水や異物が入ったときは、乾電池を抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 大音量で長時間続けて聞きすぎない


禁止

ヘッドホンやイヤホンで聞くときに耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。
また、突然大きな音がでて耳を痛めることがありますのでボリュームは徐々に上げるようご注意ください。

■ 極端な温度条件のもとでは使用しない


禁止

結露などによる火災や感電の原因になります。温度が5℃以下、または35℃以上の場所では使用しないでください。

■ 置き場所に注意


禁止

湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
また、窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。

⚠ 注意

■ 電磁波の強い場所では使用しない


禁止

高圧ケーブルや携帯電話など、電磁波の強い場所やデバイスの近くでの録音はノイズが入りますので避けてください。

■ クレジットカードなどをスピーカーに近づけない


注意

スピーカーには強力な磁石を使用していますので、時計、クレジットカード、磁気定期券、カセットテープ、ビデオテープなどの磁気テープは本体のそばに置かないでください。磁気データが壊れて使用できなくなることがあります。

乾電池について

⚠ 注意

■ 乾電池は正しく入れる


注意

乾電池を入れるときはプラスとマイナスの向きに注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損することがあります。

■ 乾電池は充電しない


禁止

乾電池は充電しないでください。乾電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となります。

■ ショートさせない


禁止

ネックレスなどの金属物といっしょにしないでください。乾電池の液漏れや、発熱、破裂の原因になります。

■ 長時間入れたままにしない



長時間(1週間程度)使用しないときは乾電池を取り出しておいてください。乾電池からの液漏れにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となります。

■ 使用しているときに乾電池を抜かない



本体を使用しているときには乾電池を抜かないでください。
データが壊れたり、故障の原因になります。

■ 録音内容を消去するときは、電池残量の確認をする



録音内容を消去するには、電池残量表示を確認してください。消去の途中で電源が切れると、録音内容は消去できません。

録音中に電池残量表示の目盛りがなくなったら
すぐに録音をやめて新しい乾電池に交換してください。

乾電池が液漏れしたとき
液が本体内部に残ることがありますので、当社にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になりますので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服についたときも、やけどなどの原因になりますので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症などの症状がでたときには、医師に相談してください。

電波障害自主規制について
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビに近接して使用すると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

著作権について

放送やMD、CD、レコード、その他の録音物の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
あなたが録音したものは個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。

必ずお読みください

本機の使用中、万一何らかの不具合により、録音の失敗および録音内容(データ)の損失を防ぐために

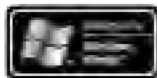
1.録音前には必ず試し録音をしてください。

2.録音データを他の機器にバックアップしてください。

本機の使用中での不具合によるデータ損失や機会損失などの補償については、当社では責任を負いかねます。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても補償については、当社では責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

登録商標についての注意

- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Microsoft、Windows Media™およびWindows® ロゴは米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。

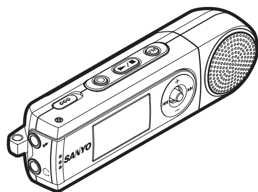


- Windows Media™ PlayerはMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は一般に各開発メーカーの商標あるいは登録商標です。なお、本文中では™、® マークは明記していません。

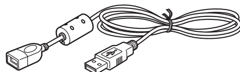
付属品の確認

箱から出し、付属品がそろっているか確認してください。

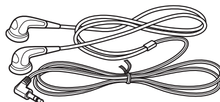
● デジタルボイスレコーダー本体 1



● 専用USB接続ケーブル.................. 1



● インナーイヤー型ステレオヘッドホン（FMアンテナ兼用）......................... 1



● 単4形アルカリ乾電池 1
● 本書（保証書付）............................... 1
● 基本操作ガイド 1
● CD-ROM 1
● 愛用者カード 1

付属のソフトウェアについて

□ 権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されています。
□ 本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求などにつきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
□ 万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り換えいたします。
□ 本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
□ 本機に付属していないソフトウェアを使用した際の動作は保証しておりません。

※CD-ROMをオーディオ用プレーヤーでは再生しないでください。

主な特長

1 256MBメモリ内蔵で高音質長時間録音可能!

- ＭＰ3音声データで、約35時間(録音モード:16kbps時)の録音が可能です。録音モードについては19ページの「録音時間について」を参照。
- ステレオ外部マイク(別売品)を接続するとステレオ録音ができます。
- ＷＭＡ(Windows Media Audio)の再生ができます。

2 パソコンと接続可能!

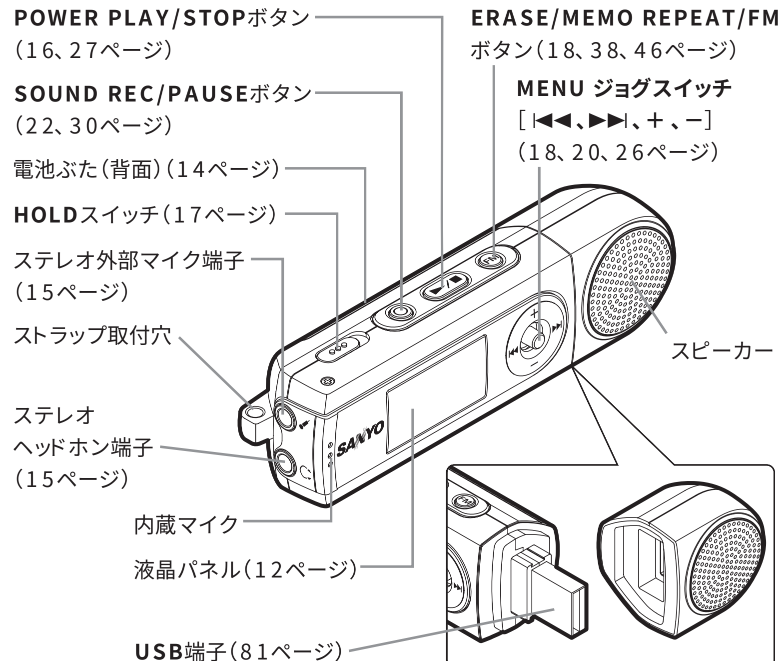
- ＵＳＢドライバ不要で、簡単にパソコンに接続できます。(Windows98/98SEは専用ＵＳＢドライバのインストールが必要となります。→70ページ「USBドライバのインストール」参照)
- フロッピーディスクなどの代わりとしてパソコンデータの一時保存にも使えます。
- 本機で作成した音声ファイルはパソコンで再生できます。(ＭＰ3が再生可能なWindows Media Playerなどのソフトウェアをインストールする必要があります。)

3 FMチューナー内蔵!

各部のなまえ

くわしくは、(　)内のページをご覧ください。

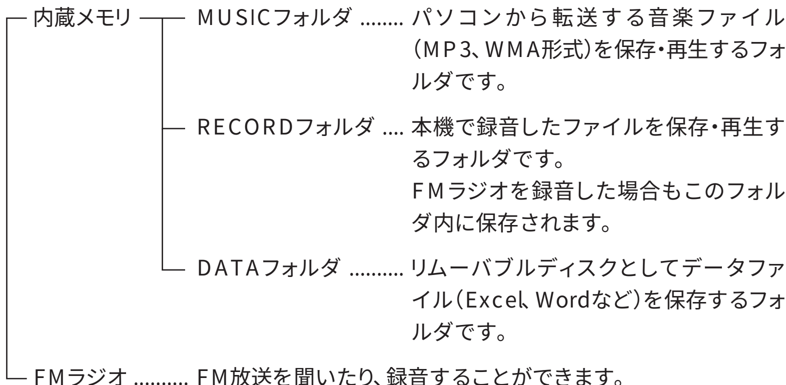
本体



お使いになるまえに

本機の構成について

本機の構成は大きく分けて、内蔵メモリとFMラジオで構成されています。



ご注意

- 音声を録音する場合は、自動的にRECORDフォルダに保存されます。

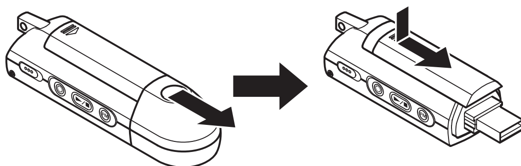
本書のボタン表記について

下記のボタンは複数の機能があり、操作の目的によって表記の仕方が異なります。

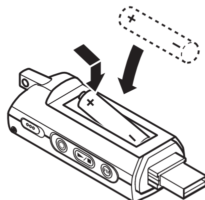
使うボタン	ボタン表記	
SOUND REC/PAUSE	音質に関する操作	録音に関する操作
	SOUNDボタン	**REC/PAUSE**ボタン
POWER PLAY/STOP	電源に関する操作	再生・停止に関する操作
	POWERボタン	**PLAY/STOP**ボタン
ERASE/MEMO FM REPEAT/FM	消去・登録に関する操作	リピート・FMに関する操作
	ERASE/MEMOボタン	**REPEAT/FM**ボタン

乾電池の入れ方

●乾電池ぶたの開け方



●乾電池の入れ方



※ 乾電池の+、−の向きに
ご注意ください。

電池残量表示

電池残量は、液晶パネルの電池残量表示で確認してください。



電池残量

電池残量表示が ▯ を点灯したら

新しい単4形アルカリ乾電池に交換してください。

“LOW BATTERY”表示後　電源切 ───────► 電池切れ

ご注意

- 乾電池は、温度が5℃～35℃の環境でご使用ください。特に、夏の車内には放置しないでください。
- 使いきった乾電池は各地方自治体の指示（条例）に従って処分してください。
- 録音中、録音一時停止中、再生中、消去中、フォーマット中に乾電池を抜くと、ファイルが壊れる可能性があります。
- 録音中、録音一時停止中に乾電池を抜くと、録音内容は保存されません。
- 付属の乾電池はモニタ用ですので、寿命が短いことがあります。

ステレオヘッドホン（付属品）を使用する

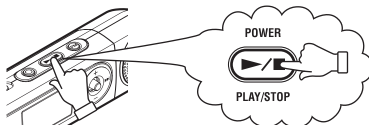
ヘッドホン端子に差し込んでください。ヘッドホンを差し込むと、スピーカーから音は出ません。また、ヘッドホンはFM受信時のアンテナも兼ねています。

ステレオ外部マイク（別売品）を使用する

ステレオ外部マイク端子に差し込んでください。ステレオ外部マイクを差し込むと、内蔵マイクははたらきません。（注文番号：645 056 9692）

電源を入/切にする

POWERボタンを1秒以上押します。



液晶パネルのバックライトが点灯し、" Loading... "→" WELCOME "と表示されて電源が入り、電源を切る前のファンクション(選択していたファイル/フォルダ表示またはFM)が表示されます。(レジューム機能)

● バックライトの表示時間や点灯色を選択することができます。
65、66ページ「各種メニューの設定-バックライト時間、バックライト色」参照。

レコーダーファンクション選択時



FMファンクション選択時



再度**POWER**ボタンを2秒以上押すと、" POWER OFF "と表示され、電源が切れます。

オートパワーオフ機能

停止状態で、一定時間放置しておくと、自動的に電源が切れるように設定できます。
初期設定は1分に設定されています。
67ページ「各種メニューの設定-オートパワーオフ」参照。

レジューム機能

電源を切る前に選択していたファンクションと周波数やファイルの再生を停止させた位置を記憶しています。次に電源を入れたときは同じ周波数やファイル位置で停止していますので、同じ放送局やファイルの続きから再生を開始することができます。

● パソコンに接続あるいは電源が入っている状態で電池を抜くとレジューム機能は解除されます。

誤動作を防止する(ホールド機能)

録音または再生中などに誤ってボタンを押し、動作を中断してしまうことを防ぎます。

操作とはたらき		液晶パネル表示
1 HOLD ▶	**HOLDスイッチを矢印の方向に切り換える** ●" HOLD "と表示され、ホールド機能がはたらきます。 ● ホールド機能中に、操作ボタンを押すと、" HOLD "と表示されるだけで各ボタンは機能しません。	HOLD
2 HOLD ▶	**HOLDスイッチを矢印の反対方向に切り換える** ● ホールド機能が解除されます。	

音量を調節する

● 録音・再生中またはFMファンクション時に**MENU ジョグスイッチ**を**＋**または**ー**方向に押すと、下の画面が表示されて音量を調節することができます。



● 音量レベル00〜30の範囲で調節できます。

ファンクション（動作モード）を切り換える

停止中に、REPEAT/FMボタンを2秒以上押します。



ボタンを押すたびに以下の順に切り換わります。

「レコーダーファンクション」... 音声を録音したり、音楽（MP3・WMA）を再生するモード
↓
「FMファンクション」................ FM放送を聞いたり、録音するモード

録音する

風の強い場所など、環境によって録音状態が変わります。
必ず事前に試しに録音して正常に録音されることを確認してください。

録音フォルダについて

本機で録音したファイルはすべてRECORDフォルダに保存されます。また、保存されるファイル名は録音ソースごとに自動的に付けられて保存されます。ファイル名については87ページをご覧ください。

録音時間について

録音可能時間は録音モード（ビットレート・音質レベル）によって変化します。録音モードには、16kbpsモード・32kbpsモード・64kbpsモード・96kbpsモード・128kbpsモード・192kbpsモードの6種類があり、初期設定では128kbpsになっています。
録音モードと録音可能時間の関係を以下に示します。

録音モード（ビットレート）	ステレオ/モノラル	録音可能時間
192kbps	ステレオ	約3時間
128kbps	ステレオ	約4時間20分
96kbps	ステレオ	約6時間
64kbps	ステレオ	約8時間40分
32kbps	モノラル	約17時間30分
16kbps	モノラル	約35時間

音質を優先される場合は192kbpsまたは128kbpsモード、通常の場合は96kbpsまたは64kbpsモード、録音時間優先の場合は32kbpsまたは16kbpsモードをお選びください。

1 録音モードを選択する

操作とはたらき		液晶パネル表示
1 MENU	**MENU ジョグスイッチを2秒以上押す** ● 大分類メニュー画面が表示されます。	RECORD
2 MENU	**表示がRECORDを選択していることを確認してMENU ジョグスイッチを押す** ● RECORDメニュー画面が表示されます。	RECORD QUALITY VAS
3 MENU	**表示がQUALITYを選択していることを確認してMENU ジョグスイッチを押す** ● 録音モード選択画面が表示されます(現在設定されている録音モードが選択され、録音特性が表示されます)。	QUALITY 96kbps 128kbps 192kbps SAMPLING 44kHz MODE Stereo FORMAT MP3

	操作とはたらき	液晶パネル表示
4 MENU + −	**MENU ジョグスイッチを＋または－方向に押して任意の録音モードを選択する**	16kbps 32kbps 64kbps 96kbps 128kbps 192kbps
5 MENU + −	**MENU ジョグスイッチを押す** ● 録音モードが確定し、RECORDメニュー画面に戻ります。 ● 設定を変更するまで現在の設定が保持されます。	RECORD QUALITY VAS
6 MENU + −	**MENU ジョグスイッチを2秒以上押す** ● もとの画面表示に戻ります。	ROOT MUSIC RECORD DATA

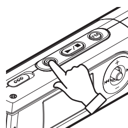
● 操作の途中で約30秒間放置されると、メニュー画面に戻ります。

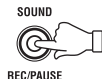
ご注意

各録音モードの最大録音時間とは別に、**本機で録音できる**最大ファイル数は1フォルダにつき999ファイルとなります。録音残時間が残っていても、1000以上のファイルを録音することはできません。1000ファイル目を録音しようとすると“ Record file overflow! ”と表示されます。不要なファイルを消去してください。46ページ「消去する」参照。

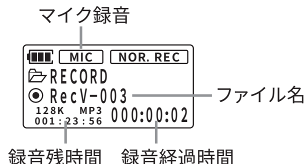
2 録音を開始する

REC/PAUSEボタンを押します。







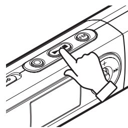


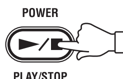
液晶パネルに“ ⊙ ”と“ NOR. REC ”が表示され、録音が開始されます（以降、録音モードは128kbpsで説明します）。
現在録音しているファイル名と録音経過時間、録音残時間を表示します。

> **ご注意**
>
> 録音中に本機を持ち替えたりボタンなどをさわると、不要な音が録音されてしまう場合がありますので、ご注意ください（外部マイクを使用すると、不要な音が録音されにくくなります）。

録音を停止するには

PLAY/STOPボタンを押します。





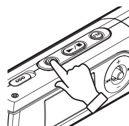


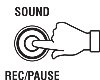


ファイル/フォルダ選択画面に戻り、録音したファイル名が反転しています。

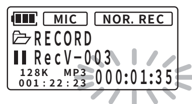
録音を一時停止するには

録音中に、REC/PAUSEボタンを押します。







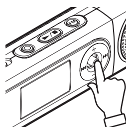


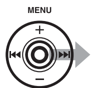
液晶パネルに" ❚❚ "が表示され、録音経過時間が点滅します。
再度**REC/PAUSE**ボタンを押すと、録音を再開します。
録音一時停止中に**PLAY/STOP**ボタンを押すと、録音は停止しますのでご注意ください。

録音中に新しいファイルに切り換える

録音中に希望の場所から新しいファイルに切り換えて、そのまま録音を続けることができます。再生時に頭出しするときに便利です。

録音中に、切り換えたい位置でMENU ジョグスイッチを ▶▶| 方向にポンと押します。









● 「RECORD File Create Please Wait!」が表示され、録音中のファイルが登録され、新しいファイルで録音が続けられます。

VAS：音声起動録音設定について

VASとは、録音状態で音声を感知したときに自動的に録音を開始し、音声が一定のレベル以下になると録音が自動的に一時停止するという機能です。

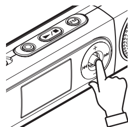
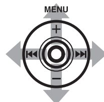
	操作とはたらき	液晶パネル表示
1	**MENU ジョグスイッチを2秒以上押す** ● 大分類メニュー画面が表示されます。	RECORD
2	**表示がRECORDを選択していることを確認してMENU ジョグスイッチを押す** ● RECORDメニュー画面が表示されます。	RECORD QUALITY VAS
3	**MENU ジョグスイッチを＋または－方向に押してVASを選択する**	RECORD QUALITY VAS
4	**MENU ジョグスイッチを押す** ● VAS設定画面が表示されます（現在の設定が選択されています）。	VAS OFF ON

操作とはたらき		液晶パネル表示
5 MENU	**MENU ジョグスイッチを＋または－方向に押してONを選択する**	
6 MENU	**MENU ジョグスイッチを押す** ● VAS設定がONになり、RECORDメニュー画面に戻ります。 ● 設定を変更するまで現在の設定が保持されます。	RECORD QUALITY VAS
7 MENU	**MENU ジョグスイッチを2秒以上押す** ● もとの画面表示に戻ります。	ROOT MUSIC RECORD DATA
8 SOUND REC/PAUSE	**REC/PAUSEボタンを押す** ●" VAS "が点滅して録音待機状態になり、音声を感知すると自動的に録音が開始されます。	MIC VAS RECORD RecV-003 128K MP3 001:23:58 000:00:00

再生する

1 再生するファイルを選択する

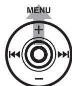
MENU ジョグスイッチを使って再生するファイルまたはフォルダを選択します。

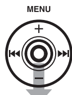




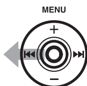




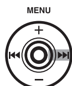
MENU ジョグスイッチを＋方向に押すと、選択中のファイルまたはフォルダが上方向に移動します。



MENU ジョグスイッチを－方向に押すと、選択中のファイルまたはフォルダが下方向に移動します。



MENU ジョグスイッチを |◀◀ 方向に押すと、上位フォルダに移動します。

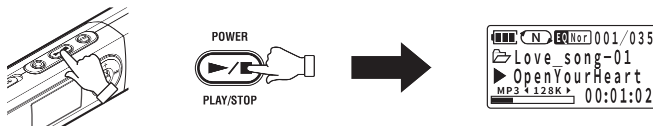


MENU ジョグスイッチを ▶▶| 方向に押すと、ファイルまたはサブフォルダに移動します。

● ファイルを選択中に押すと再生を開始します。

2 再生を開始する

PLAY/STOPボタンを押します。



液晶パネルに“ ▶ ”が表示され、再生が開始されます。
再生中はフォルダ名、ファイル名が表示され、その上下にファイル番号/ファイル数、再生経過時間、再生経過グラフ、ファイル情報（MP3・WMA、ビットレート）が表示されます。

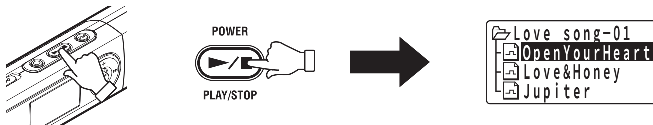
- 長いファイル名は、スクロール表示されます。
- フォルダを選択して**PLAY/STOP**ボタンを押した場合は、選択したフォルダ内の最初のファイルから順に再生を開始します。
- 選択したフォルダ内に再生できるファイルがない場合は、サブフォルダへ移動または“ No File! ”が表示されます。
- 音楽ファイルを再生中にID3-TAGまたはLYRIC情報を表示させることもできます。初期設定はFILENAMEに設定されています。
  62ページ「各種メニューの設定-再生表示設定」参照。

ご注意

- 容量の大きいファイルは、ボタンを押してから動作するまでの時間が少しかかることがあります。ファイル数が極端に多い場合も、ボタンを押してから動作するまでの時間が少しかかることがあります。
- MP3・WMAファイルによっては、再生時間表示と実際の再生時間が異なることがあります。
- MP3・WMA形式のファイルでも、本機で正常に再生できない場合があります。

再生を途中で停止するには

再生中に、PLAY/STOPボタンを押します。



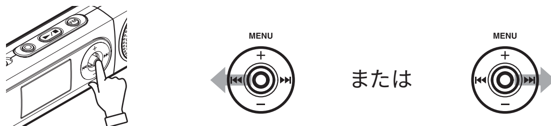
ファイル/フォルダ選択画面に戻り、再生していたファイル名が反転表示されます。
PLAY/STOPボタンを押すと、続きから再生を再開します。

再生スピードを切り換えるには

ゆっくりしたスピードで再生（標準の約0.8倍速）することができます。
初期設定はNO（標準速）に設定されています。
63ページ「各種メニューの設定-スロー再生」参照。

ファイル送り･戻しするには

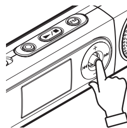
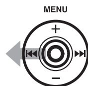
再生中に、MENU ジョグスイッチを ⏮ または ⏭ 方向にポンポンと押します。

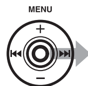


● **MENU ジョグスイッチ**を ⏮ 方向に押すと再生中のファイルの頭に戻り再生されます。続けて押すと前のファイルに移動します。

再生を早送り・早戻しするには

再生中に、MENU ジョグスイッチを |◀◀ または ▶▶| 方向に押して、1秒以上押し続けます。

または


現在再生しているファイルを早送り・早戻しします。

■ **早送り（▶▶|）**

ファイルの最後まで早送りすると、次のファイルの先頭から早送り再生を続けます。最終ファイルの早送り再生終了後は、最初のファイルの先頭から早送り再生を続けます。

■ **早戻し（|◀◀）**

ファイルの先頭まで早戻しすると、そのひとつ前のファイルの最後から早戻し再生を続けます。

先頭のファイルの早戻し再生終了後は、最後のファイルの最後から早戻し再生を続けます。

早送り・早戻し再生中、音声は出力されません。

MENU ジョグスイッチから指をはなします。

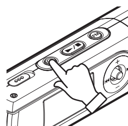
早送り・早戻し再生を解除し、通常再生に戻ります。

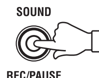
● **MENU ジョグスイッチを |◀◀ または ▶▶| 方向に押し続けると、早送り・早戻し再生の速度は順次変わっていきます。**

お好みの音質で聞くには

再生する内容に合わせて、お好みの音質で聞くことができます。

再生中に、SOUNDボタンを押します。





ボタンを押すたびに以下の順に切り換わります。

EQ Nor ....低音域から高音域までフラットな音質にする
↓
EQ Clas ....基本的にフラットな特性で、音量を小さくしたときに、聞きやすいように低音域を強調する
↓
EQ Jazz ....中音域を強調する
↓
EQ Pop ....低音域と高音域をやや強調する
↓
EQ Rock ....低音域と高音域をより強調する
↓
EQ Bass ....低音域を強調する
↓
EQ User ....USER EQ設定（31ページ）で設定した音質にする
↓
EQ Sur ....広がりのある音質にする

● SURROUND設定（33ページ）で効果を調節できます。

お好みの特性に設定する（USER EQ設定）

5つの周波数帯ごとにレベルを15段階に調節し、お好みの周波数特性を記憶させることができます。

操作とはたらき		液晶パネル表示
1 MENU	**MENU ジョグスイッチを2秒以上押す** ● 大分類メニュー画面が表示されます。	RECORD
2 MENU	**MENU ジョグスイッチを ⏮ または ⏭ 方向に押してAUDIOを選択する**	
3 MENU	**MENU ジョグスイッチを押す** ● AUDIOメニュー画面が表示されます。	AUDIO SURROUND USER EQ BALANCE
4 MENU	**MENU ジョグスイッチを＋または－方向に押してUSER EQを選択する**	
5 MENU	**MENU ジョグスイッチを押す** ● USER EQの設定画面が表示されます（現在の設定が表示されています）。	USER EQ BAND : 0 ～ 300Hz LEVEL 0

操作とはたらき		液晶パネル表示
6	**MENU ジョグスイッチを使ってお好みの特性に設定する** **MENU ジョグスイッチ**を ⏮ または ⏭ 方向に押すと、各周波数帯(BAND)を選択できます。 **MENU ジョグスイッチ**を＋または－方向に押すと、各周波数帯ごとのレベルを設定できます。 ● 再生音を聞きながら設定することもできます。	USER EQ BAND : 10k ～ 15kHz LEVEL 4
7	**MENU ジョグスイッチを2秒以上押す** ● もとの画面表示に戻ります。	ROOT MUSIC RECORD DATA

ご注意

FMファンクション選択中はAUDIOメニューは表示されません(USER EQを設定できません)。

お好みのサラウンド効果に設定する(SURROUND設定)

サラウンド設定の効果(音の広がり感)を6段階に調節することができます。

	操作とはたらき	液晶パネル表示
1	**31ページ手順 4 の操作でSURROUNDを選択する**	
2 MENU	**MENU ジョグスイッチを押す** ● SURROUNDの設定画面が表示されます(現在の設定が表示されています)。	SURROUND MIN 60% MAX
3 MENU	**MENU ジョグスイッチを ◀◀ または ▶▶ 方向に押してお好みの効果に設定する** スイッチを押すたびに以下の様に切り換わります。 「0%」⟷「20%」⟷「40%」⟷「60%」⟷「80%」⟷「100%」 ● 再生音を聞きながら設定することもできます。	SURROUND MIN 80% MAX
4 MENU	**MENU ジョグスイッチを2秒以上押す** ● もとの画面表示に戻ります。	ROOT MUSIC RECORD DATA

基本操作

再生する

ナビゲーションメニューについて

再生中にナビゲーションメニューを使う

	操作とはたらき	液晶パネル表示
1	**再生中に、MENU ジョグスイッチを押す** ● ファイル/フォルダ選択画面が表示されます（再生中のファイルが反転しています）。	Love song-01 OpenYourHeart Love&Honey Jupiter
2	**MENU ジョグスイッチを使って設定したいファイルまたはフォルダを選択する** ● 26ページ「再生するファイルを選択する」参照。	BestOfBest-03 SincerelyYour DreamXDream Believe
3	**MENU ジョグスイッチを押す** ● ナビゲーションメニューが表示されます。 「Now Play」...... 現在再生中のファイルを停止して、選択中のファイルまたはフォルダの再生を開始します。 「Next Play」..... 現在再生中のファイルの再生終了後、選択中のファイルまたはフォルダの再生を開始します。 「Add List」........ 選択中のファイルまたはフォルダをプレイリスト（40ページ）に登録します。 「Exit」................. 設定を中止して再生画面に戻ります。	BestOfBest-03 Now Play Next Play Add list Exit

操作とはたらき		液晶パネル表示
4 MENU + −	MENU ジョグスイッチを＋または−方向に押して項目を選択する	
5 MENU + −	MENU ジョグスイッチを押す ● 選択した項目が動作します(例:「Now Play」を選択した場合)。	002/026 BestOfBest-03 ▶ DreamXDream MP3 128K 00:00:02

ご注意

PLAY LISTモードで再生中に表示されるナビゲーションメニューの項目は「Now Play」と「Exit」のみです。

停止中にナビゲーションメニューを使う

操作とはたらき		液晶パネル表示
1 MENU + −	停止中に、MENU ジョグスイッチを使って設定したいファイルまたはフォルダを選択する ● 26ページ「再生するファイルを選択する」参照。	BestOfBest-03 SincerelyYour DreamXDream Believe

操作とはたらき		液晶パネル表示
2 MENU	**MENU ジョグスイッチを押す** ● ナビゲーションメニューが表示されます。 「Now Play」...... 選択中のファイルまたはフォルダの再生を開始します。 「B-mark Play」. ブックマーク(37ページ)に登録されているファイルの再生を開始します。 「Add List」........ 選択中のファイルまたはフォルダをプレイリスト(40ページ)に登録します。 「Exit」................. 設定を中止して再生画面に戻ります。	BestOfBest-03 Now Play B-mark Play Add list Exit
3 MENU	**MENU ジョグスイッチを＋または－方向に押して項目を選択する**	
4 MENU	**MENU ジョグスイッチを押す** ● 選択した項目が動作します(例:「Now Play」を選択した場合)。	N EQ Nor 002/026 BestOfBest-03 ▶ DreamXDream MP3 128K 00:00:02

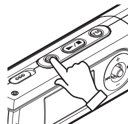
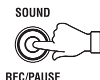
ご注意

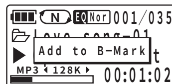
PLAY LISTモードで停止中に表示されるナビゲーションメニュー項目は「Now Play」と「Exit」のみです。

ブックマークに登録する

特定のファイルの特定の位置を1箇所だけブックマークに登録することができます。いつでも聞きたいときに簡単に呼び出して、再生を開始することができます。

再生中に、登録したい位置でREC/PAUSEボタンを2秒以上押します。

- 「Add to B-Mark」が表示され、再生中のファイルと位置が登録されます。
- **ブックマークを呼び出して再生したい場合は、36ページ「停止中にナビゲーションメニューを使う」の手順 2 の操作でB-mark Playを選択し、MENU ジョグスイッチを押してください。**

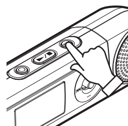
ご注意

- 新しくブックマークを登録すると、前のブックマークは消えます。
- ブックマークの登録は、電源を切っても残ります。

リピート/ランダム再生について

ファイルを再生するときに、1つのファイルまたはフォルダやすべてのファイルを繰り返し再生することができます。また、1つのフォルダ内の全ファイルまたはすべてのファイルを順不同に並べ換えて繰り返し再生することもできます。

再生中に、REPEAT/FMボタンを2秒以上押します。





ボタンを押すたびに以下の順に切り換わります。

- N ...... 通常の再生(再生中のファイル以降のファイルを順に1回だけ再生する)
- 1 ...... 再生中のファイルのみを繰り返し再生する
- F ...... 再生中のファイルが属しているフォルダ内の全ファイルを繰り返し再生する
- A ...... すべてのファイルを繰り返し再生する
- R.F ...... 再生中のファイルが属しているフォルダ内の全ファイルを順不同に繰り返し再生する
- R.A ...... すべてのファイルを順不同に繰り返し再生する

ご注意

MUSIC(RECORD)フォルダ内のファイルを再生中は、MUSIC(RECORD)フォルダ内のファイルのみが繰り返し再生されます。

A-Bリピート機能について

A-Bリピート機能を使って、ファイル中の特定の区間を繰り返し再生することができます。

操作とはたらき		液晶パネル表示
1 ERASE/MEMO FM REPEAT/FM	**再生中に、A-Bリピート再生したい場所の開始地点でREPEAT/FMボタンを1回押す** ● A地点（リピート開始地点）が決定され、「A →」が点滅表示されます。	Nor 001/035 Love_song-01 OpenYourHeart A → 00:01:02
2 ERASE/MEMO FM REPEAT/FM	**次に終了地点でREPEAT/FMボタンをもう1度押す** ● B地点（リピート終了地点）が決定され、「A ↔ B」が表示されます。これで特定の区間（A地点－B地点）をリピート再生します。 ● A-Bリピート再生中に、**REPEAT/FM**ボタンを押すと、A-Bリピートが解除され通常の再生に戻ります。	Nor 001/035 Love_song-01 OpenYourHeart A ↔ B 00:01:02

ご注意

- A地点やB地点の設定後に早送り・早戻しをすると、リピート設定が解除されます。
- A-Bリピート設定中に、A地点決定後、そのまま再生中のファイルの最後まで到達した場合、通常の再生に戻り次のファイルの先頭から再生を続けます。
- A地点とB地点の設定間隔は、2秒以上の間隔が必要です。

プレイリストモードについて

お好みの曲(ファイル)を50曲まで登録して、登録順に再生することができます。

プレイリストにファイルを登録する

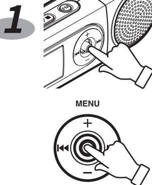
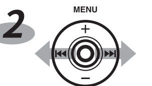
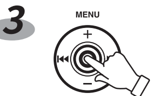
操作とはたらき		液晶パネル表示
1	**35ページ「再生中にナビゲーションメニューを使う」の手順 *4* または36ページ「停止中にナビゲーションメニューを使う」の手順 *3* の操作でAdd listを選択する**	
2	**MENU ジョグスイッチを押す** ● 登録確認画面が表示されます(NOが反転しています)。	BestOfBest-03 ADD LIST Are you sure? <<YES NO>>
3	**MENU ジョグスイッチを ⏮ 方向に押してYESを選択する**	
4	**MENU ジョグスイッチを押す** ●" OK "が表示されてプレイリストに登録されます。 ● フォルダを選択した場合は、フォルダ内のすべてのファイルがプレイリストに登録されます。 ● 同じファイルやフォルダを重複してプレイリストに登録することもできます。	BestOfBest-03 ADD LIST Are you sure? OK

操作とはたらき	
5	**手順 1 ～ 4 を繰り返してプレイリストに登録する**

ご注意

- 50曲以上を登録しようとすると、“ Playlist Full!! ”が表示されます。
- プレイリストの登録は、電源を切っても残ります。

プレイリストを再生する

操作とはたらき		液晶パネル表示
1 	**MENU ジョグスイッチを2秒以上押す** ● 大分類メニュー画面が表示されます。	
2 	**MENU ジョグスイッチを ⏮ または ⏭ 方向に押してPLAYを選択する**	
3 	**MENU ジョグスイッチを押す** ● PLAYメニュー画面が表示されます。	

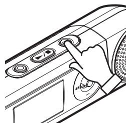
基本操作

再生する

操作とはたらき		液晶パネル表示
4 MENU	**MENU ジョグスイッチを＋または－方向に押してPLAY LISTを選択する**	
5 MENU	**MENU ジョグスイッチを押す** ● PLAY LIST設定画面が表示されます（現在の設定が選択されています）。	PLAY LIST YES NO
6 MENU	**MENU ジョグスイッチを＋または－方向に押してYESを選択する**	
7 MENU	**MENU ジョグスイッチを押す** ● PLAY LISTモードに切り換わります。 ● 設定を変更するまで現在の設定が保持されます。	PLAYLIST P01/35 01:DreamXDream 02:OpenYourHeart 03:FeelFine!
8 POWER PLAY/STOP	**PLAY/STOPボタンを押す** ● 液晶パネルに“ ▶ ”が表示され、登録順に再生が開始されます。 ● 表示される内容については27ページ「再生を開始する」をご覧ください。	N EQ Nor P01/35 BestOfBest-03 ▶ DreamXDream MP3 128K 00:00:02

プレイリストをリピート/ランダム再生する

プレイリスト再生中に、REPEAT/FMボタンを2秒以上押します。





ボタンを押すたびに以下の順に切り換わります。

N ......通常のプレイリスト再生（再生中のファイル以降のファイルを順に1回だけ再生する）
↓
1 ......再生中のファイルのみを繰り返し再生する
↓
A ...... プレイリスト内のすべてのファイルを繰り返し再生する
↓
R.A ...... プレイリスト内のすべてのファイルを順不同に繰り返し再生する

プレイリストを消去する

■ プレイリストを個別に消去する

操作とはたらき		液晶パネル表示
1	**プレイリスト表示中に、MENU ジョグスイッチを＋または－方向に押して消去したいファイルを選択する** ● 26ページ「再生するファイルを選択する」参照。	PLAYLIST P01/35 01:DreamXDream 02:OpenYourHeart 03:FeelFine!
2	**ERASE/MEMOボタンを押す** ● 消去確認画面が表示されます（NOが反転しています）。	PLAYLIST P01/35 DELETE Are you sure? <<YES NO>>
3	**MENU ジョグスイッチを |◀◀ 方向に押してYESを選択する**	PLAYLIST P01/35 DELETE Are you sure? OK
4	**MENU ジョグスイッチを押す** ●“ OK ”が表示されて登録が消去され、次のリストが繰り上がります。	PLAYLIST P01/34 01:DreamXDream 02:OpenYourHeart 03:Believe
5	**手順 1 ～ 4 を繰り返してプレイリストを消去する**	

MENU ERASE/MEMO REPEAT/FM

■ プレイリストをすべて消去する

操作とはたらき		液晶パネル表示
1 MENU	**プレイリスト表示中に、MENU ジョグスイッチを ⏮◀ 方向に押してPLAY LISTを選択する**	PLAYLIST P01/35 01:DreamXDream 02:OpenYourHeart 03:FeelFine!
2 ERASE/MEMO FM REPEAT/FM	**ERASE/MEMOボタンを押す** ● 消去確認画面が表示されます（NOが反転しています）。	PLAYLIST P01/35 DELETE Are you sure? <<YES NO>>
3 MENU	**MENU ジョグスイッチを ⏮◀ 方向に押してYESを選択する**	PLAYLIST P01/35 DELETE Are you sure? OK
4 MENU	**MENU ジョグスイッチを押す** ●" OK "が表示されてすべてのプレイリストが消去されて" No Playlist "が表示された後、通常モードの停止画面に戻ります。	PLAYLIST P00/00 No Playlist ▼ ROOT MUSIC RECORD DATA

消去する

「ファイルまたはフォルダを消去する」で消去できるのは、本機で再生可能なＭＰ３・ＷＭＡファイルのみです。
他の形式のファイルは消去することはできません。また、ＭＰ３・ＷＭＡファイルも再生可能なフォルダに入っていない場合、消去することはできません。

ご注意

消去するする時は、乾電池の残量が充分にあることを確認してください。

ファイルまたはフォルダを消去する

操作とはたらき		液晶パネル表示
1 MENU + −	**停止中に、ＭＥＮＵ ジョグスイッチを使って消去したいファイルまたはフォルダを選択する** ● ２６ページ「再生するファイルを選択する」参照。	BestOfBest-03 SincerelyYour DreamXDream Believe
2 ERASE/MEMO FM REPEAT/FM	**ＥＲＡＳＥ/ＭＥＭＯボタンを押す** ● 消去確認画面が表示されます（NOが反転しています）。 ● 約３０秒間放置されると、もとの停止状態に戻ります。	BestOfBest-03 DELETE Are you sure? <<YES NO>>

操作とはたらき		液晶パネル表示
3 MENU	**MENU ジョグスイッチを ⏮ 方向に押してYESを選択する**	BestOfBest-03 DELETE Please Wait! ▼ BestOfBest-03 DELETE OK ▼
4 MENU	**MENU ジョグスイッチを押す** ● " OK "が表示されて選択したファイルまたはフォルダが削除され、停止状態になります。	BestOfBest-03 SincerelyYour Believe FeelFine!

ご注意

ROOTフォルダの「MUSIC」「RECORD」「DATA」フォルダを消去することはできません。

全データを消去する(フォーマットする)

メモリの内容がすべて消去されます。必要なデータは必ずバックアップしてください。

	操作とはたらき	液晶パネル表示
1	**MENU ジョグスイッチを2秒以上押す** ● 大分類メニュー画面が表示されます。	RECORD
2	**MENU ジョグスイッチを ⏮ または ⏭ 方向に押してSYSTEMを選択する**	SYSTEM
3	**MENU ジョグスイッチを押す** ● SYSTEMメニュー画面が表示されます。	SYSTEM ☑ LANGUAGE ☐ MEMORY INFO ☐ UPGRADE
4	**MENU ジョグスイッチを+または−方向に押してFORMATを選択する**	
5	**MENU ジョグスイッチを押す** ● FORMATの設定画面が表示されます(現在の設定が表示されています)。	FORMAT ☐ YES ☑ NO

操作とはたらき		液晶パネル表示
6	**MENU ジョグスイッチを＋または－方向に押してYESを選択する**	
7	**MENU ジョグスイッチを押す** ● フォーマット確認画面が表示されます（NOが反転しています）。	FORMAT FORMAT Are you sure? <<YES NO>>
8	**MENU ジョグスイッチを ⏮ 方向に押してYESを選択する**	
9	**MENU ジョグスイッチを押す** ●“ Now Formatting ××% ”→“ OK ”が表示されてメモリ内の全データが消去され、もとの停止状態に戻ります。 ● 動作終了後、FORMATの設定は“ NO ”に戻ります。	FORMAT Now Formatting OK ▼ ROOT MUSIC RECORD DATA

FM放送を楽しむ

本機はFMチューナーを内蔵しており、FM放送を聞いたり録音したりすることができます。

FM放送を楽しむにはFMファンクションに切り換えてください。
停止中に、REPEAT/FMボタンを2秒以上押します。

- テレビの1～3チャンネルの音声も受信できます。
- **ヘッドホンがアンテナの役割をしますので、ヘッドホン端子にヘッドホンを差し込んでください。差し込まなければ放送は受信できません。**

ご注意

- テレビに色ズレが生じたり、本機にテレビの雑音が入る場合は、本機とテレビを離してご使用ください。
- 室内アンテナを使用しているテレビの近くで、本機でテレビ音声を聞くと、テレビの画像が乱れることがあります。このようなときは、本機をテレビから離してください。

選局方法について

本機では2つの方法で選局ができます。

アップ/ダウン選局：

受信したい放送局の周波数に自動（オートスキャン）または、手動（マニュアル）で合わせます。

プリセット選局：

ご自分でプリセット（プログラム）した放送局を選局するときに使います。20局までプリセットできます。

ヘッドホン/スピーカー　音声出力切り換え

FMファンクション選択時、音声出力をヘッドホンかスピーカーで切り換えることができます。
65ページ「各種メニューの設定-FM音声出力」参照。

ご注意

ファンクション（動作モード）を切り換えたり、電源を切ると自動的にヘッドホン出力に切り換わります。

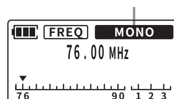
FMステレオ放送の受信について

ステレオモードとモノラルモードを切り換えることができます。
64ページ「各種メニューの設定-ステレオ/モノラルモード」参照。

ステレオ表示



モノラル表示



ステレオモード時にFMステレオ放送を受信すると、自動的に「STEREO」を表示しステレオになります。

- 受信状態が悪いとステレオにならないことがあります。この場合、モノラルモード（「MONO」表示）にすると、ステレオにはなりませんが聞きやすくなります。
- モノラルモードに切り換えると、再び切り換えない限りモノラルモードのままになります。
- FM文字放送には対応していません。

オート(自動)/マニュアル(手動)チューニング

受信したい放送局の周波数にオート(自動)または、マニュアル(手動)で合わせます。

操作とはたらき		液晶パネル表示
1	**MENU ジョグスイッチを押してアップ/ダウン選局モードを選ぶ** ● 液晶パネルに" FREQ "を表示させます。	FREQ STEREO 76.00 MHz 76 90 1 2 3
2	**MENU ジョグスイッチを ⏮◀◀ または ▶▶⏭ 方向に押して希望の放送を受信する** **オート(自動)スキャンチューニング** **MENU ジョグスイッチ**を1秒以上押し、周波数が変わり始めたら指を離します。周波数が自動的に進み、放送を受信すると自動停止します。 ● ボタンを押し続けていると停止しません。 ● 電波が弱く受信状態が悪い場合は、自動停止しないことがあります。 ● 周囲に妨害電波がある場合は、妨害電波を受信して自動停止することがありますが、故障ではありません。 **マニュアル(手動)チューニング** **MENU ジョグスイッチ**を短くポンポンと繰り返し押します。周波数が76.0 ～ 90.0MHz(0.1MHzステップ)の範囲で変わります。90.0MHzを越えると、テレビの1～3チャンネル(1、2、3ch)を受信します。	

MENU

MENU

ちょっとこれを!

- 選局時、周波数は正しく合わせてください。新聞の番組覧などを利用すると便利です。
- テレビ音声はステレオ、音声多重にはなりません。
- 本機のテレビ受信回路はFM受信回路と兼用しています。このため、地域によってはテレビの2または3チャンネルの音声受信時にFM放送が混信することがあります。

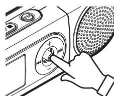
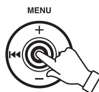
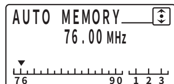
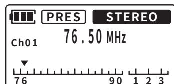
希望局をプリセットする

ご希望の放送局をプリセットしておくと、**MENU ジョグスイッチ**を使って、簡単に選局することができます。
受信できる放送局をオート(自動)または、マニュアル(手動)で20局までプリセットすることができます。

オート(自動)プリセットする

	操作とはたらき	液晶パネル表示
1 MENU	**MENU ジョグスイッチを2秒以上押す** ● 大分類メニュー画面が表示されます。	RECORD
2 MENU	**MENU ジョグスイッチを ⏮ または ⏭ 方向に押してFMを選択する**	FM

操作とはたらき		液晶パネル表示
3	**MENU ジョグスイッチを押す** ● FMメニュー画面が表示されます。	FM ☑ ST/MONO ☐ AUTO MEMORY ☐ SPEAKER/H. P
4	**MENU ジョグスイッチを＋または－方向に押してAUTO MEMORYを選択する**	
5	**MENU ジョグスイッチを押す** ● AUTO MEMORY設定画面が表示されます（現在の設定が選択されています）。	AUTO MEMORY ☐ YES ☑ NO
6	**MENU ジョグスイッチを＋または－方向に押してYESを選択する**	AUTO MEMORY ☑ YES ☐ NO

操作とはたらき		液晶パネル表示
7  	**MENU ジョグスイッチを押す** 周波数の下限から自動的に進み、受信した放送局を自動的にプリセットします。受信できる放送局が20局登録されるか、バンド周波数の上限に達するとオートプリセットは終了し、" AUTO MEMORY "表示が消えてプリセット番号「01」に登録された放送局を受信します。 ● 電波が弱く受信状態が悪い場合は、自動登録できないことがあります。 ● 周囲に妨害電波がある場合は、妨害電波を受信してプリセットすることがありますが、故障ではありません。 ● 動作終了後、AUTO MEMORYの設定は" NO "に戻ります。	  

ご注意

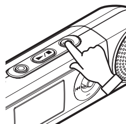
オートプリセットを実行すると、前のプリセット内容は消えます。

マニュアル（手動）プリセットする

	操作とはたらき	液晶パネル表示
1	**52ページ「オート（自動）/マニュアル（手動）チューニング」の操作でプリセットしたい放送局を受信する**	FREQ STEREO 76.00 MHz 76 90 1 2 3
2 ERASE/MEMO REPEAT/FM	**ERASE/MEMOボタンを押す** ● " MEMORY "と" CH×× "が表示され、空き番号の先頭の番号にプリセット登録されます（××は01～20のプリセット番号）。	FREQ STEREO MEMORY Ch03 76.00 MHz 76 90 1 2 3
3	**他局をプリセットする場合は、手順 1 ～ 2 を繰り返す**	

プリセット局を消去するには

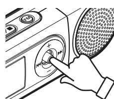
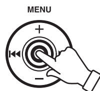
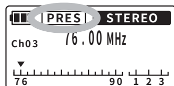
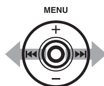
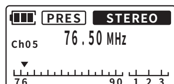
消去したいプリセット局を選択中に、ERASE/MEMOボタンを押します。





● 選択中のプリセット局が消去され、次のプリセット局を受信します。
● 消去したプリセット番号は空き番号になります。

プリセットした放送局を聞く

	操作とはたらき	液晶パネル表示
1  	**MENU ジョグスイッチを押してプリセット選局モードを選ぶ** ● 液晶パネルに“ PRES ”を表示させます。 ● プリセット局が登録されていない場合は、“ No Preset Channel ”が表示されます。	
2 	**MENU ジョグスイッチを ⏮ または ⏭ 方向に押してプリセット番号を選ぶ** ● **MENU ジョグスイッチ**を短くポンポンと繰り返し押します。 ● **MENU ジョグスイッチ**を押すたびに次または前のプリセット局を受信します。	

FM放送を録音する

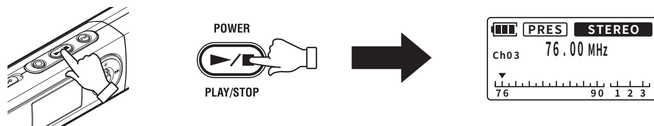
FM放送を録音することができます。録音したファイルはすべてRECORDフォルダに保存されます。また、保存されるファイル名は録音ソースごとに自動的に付けられて保存されます。ファイル名については87ページをご覧ください。

● 録音モードの設定は20ページ「録音モードを選択する」をご覧ください。

	操作とはたらき	液晶パネル表示
1	**52ページ「オート(自動)/マニュアル(手動)チューニング」または57ページ「プリセットした放送局を聞く」の操作で録音したい放送局を受信する**	PRES STEREO Ch03 76.00 MHz 76 90 1 2 3
2 SOUND REC/PAUSE	**REC/PAUSEボタンを押す** ● 液晶パネルに"FM"が表示され、"◎"が点滅して録音が開始されます(以降、録音モードは128kbpsで説明します)。現在録音している周波数とファイル名、録音経過時間、録音残時間を表示します。	FM 76.50 MHz RECORD RecF-001 128K MP3 001:23:56 000:00:02

録音を停止するには

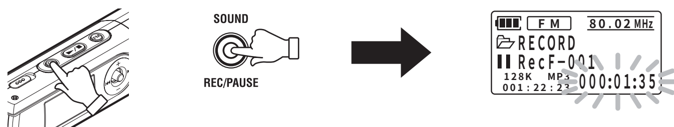
PLAY/STOPボタンを押します。



FMファンクション画面に戻ります。

録音を一時停止するには

録音中に、REC/PAUSEボタンを押します。



液晶パネルに" ❚❚ "が表示され、録音経過時間が点滅します。
再度**REC/PAUSE**ボタンを押すと、録音が再開されます。

ご注意

- **REC/PAUSE**ボタンが押されたときにヘッドホン（アンテナ兼用）が差し込まれていない場合は、" Please connect HEADPHONE! "が表示され録音を受け付けません。
- FM録音中、音質が著しく低下した場合は、録音モードを変更してみてください。20ページ「録音モードを選択する」参照。
- FM録音時、VAS機能は働きません。

各種メニューの設定

共通操作

1. 停止状態でMENU ジョグスイッチを2秒以上押します。

● 大分類メニュー画面が表示されます。

2. MENU ジョグスイッチを ⏮ または ⏭ 方向に押して設定したいメニュー分類を選択し、MENU ジョグスイッチを押します。

● RECORD、PLAY、AUDIO、FM、GENERAL、SYSTEMの各メニュー画面が表示されます。

●「EXIT」を選択して**MENU ジョグスイッチ**を押すと、もとの画面に戻ります。

3. MENU ジョグスイッチを＋または－方向に押して設定したいメニューを選択し、MENU ジョグスイッチを押すと、それぞれの設定画面が表示されます。

● **MENU ジョグスイッチ**を＋または－方向や、⏮ または ⏭ 方向に押して各設定項目を選択し、**MENU ジョグスイッチ**を押すと設定が決定され、各メニュー画面に戻ります。**MENU ジョグスイッチ**を2秒以上押すと、もとの画面に戻ります（設定の変更が反映されています）。

● 設定中に、**MENU ジョグスイッチ**を ⏮ 方向に押すと、各メニュー画面に戻ります（ただし、⏮ または ⏭ 方向に押して設定するメニューは戻りません）。

各種メニューと設定できる内容を次に示します。

※ 各メニュー画面で選択しているのが初期設定値です。

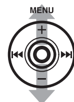
ご注意

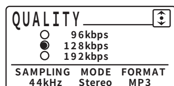
AUDIOメニュー項目はレコーダファンクション時に表示され、FMメニュー項目はFMファンクション時に表示されます。



■録音モード設定

録音モードを設定します(ビットレート/サンプリング周波数/モード/フォーマット)。**MENU ジョグスイッチ**を+または－方向に押して設定します。





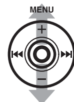
【QUALITY】

ビットレート	モノラル/ステレオ	ファイル形式
192kbps	Stereo	MP3
128kbps	Stereo	MP3
96kbps	Stereo	MP3
64kbps	Stereo	MP3
32kbps	Mono	MP3
16kbps	Mono	MP3

● 20ページ「録音モードを選択する」参照。

■VAS設定

VASのON/OFFを設定します。**MENU ジョグスイッチ**を+または－方向に押して設定します。



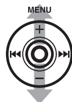


【VAS】

- **OFF**:VAS機能を使用しません。
- **ON**:VAS機能を使用します。

● 24ページ「VAS:音声起動録音設定について」参照。

■イントロ/ハイライト再生





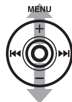
ファイルのイントロまたはハイライト部分を連続して再生します。**MENU ジョグスイッチ**を＋または－方向に押して設定します。

【INTRO】

- **INTRO**：ファイルの頭の部分の10秒間を次々と再生します。
- **HIGHLIGHT**：ファイルの再生時間が1分～1分10秒までを次々と再生します。

● ハイライトモード動作中に録音時間が1分10秒より短いファイルの場合は、頭の部分の10秒間を再生します。

■再生表示設定





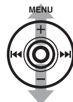
ファイル再生中に液晶パネルに表示される項目（情報）を選択します。**MENU ジョグスイッチ**を＋または－方向に押して選択します。

【DISPLAY】

- **FILENAME**：再生中にファイル名を表示します。長いファイル名はスクロールして表示されます。
- **ID3-TAG**：再生中にID3-TAG情報（アーティスト名やタイトル名など）を表示します。ID3-TAG情報が登録されていない場合はファイル名が表示されます。
- **LYRIC**：再生中にLyric情報（歌詞など）を表示します。Lyric情報を記録したファイルがない場合はファイル名が表示されます。

● Lyric情報を記録したファイルは音楽ファイルと同じフォルダ内に同じファイル名で保存してください（例：音楽ファイル名「Yesterday.mp3」、Lyric情報ファイル名「Yesterday.lrc」）。

■PLAY LISTモード



PLAY LISTモードのYES/NOを設定します。**MENU ジョグスイッチ**を＋または－方向に押して設定します。

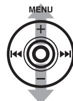
【PLAY LIST】



- **YES**：PLAY LISTモードで再生します。
- **NO**：通常モードで再生します。

● 40ページ「プレイリストモードについて」参照。

■スロー再生



再生スピードを設定します。**MENU ジョグスイッチ**を＋または－方向に押して設定します。

【SLOW PLAY】

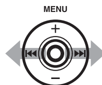


- **YES**：ゆっくりとしたスピード（標準の約0.8倍速）で再生します。
- **NO**：通常のスピードで再生します。



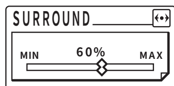
AUDIOメニュー項目（レコーダファンクションに切り換えてメニューを設定します）

■ サラウンド効果



サラウンド効果（広がりのある音）を設定します。**MENU ジョグスイッチ**を ⏮ または ⏭ 方向に押して設定します。

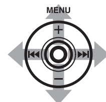
【SURROUND】



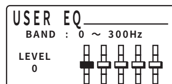
MIN（0%）⇔ MAX（100%）

● 33ページ「お好みのサラウンド効果に設定する（SURROUND設定）」参照。

■ USER EQ設定



音楽に合わせた音質を自分の好みに設定することができます。
MENU ジョグスイッチを ⏮ または ⏭ 方向に押してBAND を選択し、＋または－方向に押してLEVELを設定します。

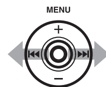


【USER EQ】

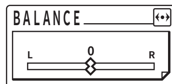
- **BAND（設定周波数帯）**：
  0～300Hz、300～1kHz、1k～6kHz、6k～10kHz、10k～15kHzの5つのバンド別に設定します。
- **LEVEL**：
  弱（－7）⇔ 強（＋7）

● 31ページ「お好みの特性に設定する（USER EQ設定）」参照。

■ バランス設定



ヘッドホンで聞く場合の左右のバランスを設定します。
MENU ジョグスイッチを ⏮ または ⏭ 方向に押して設定します。

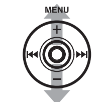


【BALANCE】
L（右の音が小さくなる）⇔ R（左の音が小さくなる）



FMメニュー項目（FMファンクションに切り換えてメニューを設定します）

■ステレオ/モノラルモード



FM放送受信時のモード（ステレオ/モノラル）を設定します。
MENU ジョグスイッチを＋または－方向に押して設定します。

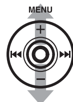


【ST/MONO】

- **STEREO**：ステレオ放送受信時にステレオモードにします。
- **MONO**：受信状態が悪いときにモノラルモードにします。

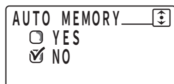
● 51ページ「FMステレオ放送の受信について」参照。

■オートプリセット



オートスキャンで受信できた放送局を自動的に登録するモードを設定します。**MENU ジョグスイッチ**を＋または－方向に押して設定します。

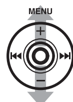
【AUTO MEMORY】



- **YES**：オートプリセットを開始します。
- **NO**：オートプリセットを中止します。

● 53ページ「オート（自動）プリセットする」参照。

■FM音声出力



FMファンクション時の音声出力先を設定します。**MENU ジョグスイッチ**を＋または－方向に押して設定します。

【SPEAKER/H.P】



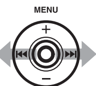
- **HEADPHONE**：ヘッドホンから出力します。
- **SPEAKER**：スピーカーから出力します。

● 51ページ「ヘッドホン/スピーカー　音声出力切り換え」参照。



GENERALメニュー項目

■ バックライト時間



電源を入れて操作したときにバックライトの点灯する時間（秒）を設定します。**MENU ジョグスイッチ**を ⏮ または ⏭ 方向に押して設定します。

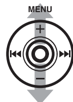
【LIGHT TIME】



OFF(0S) ⇔ ON(1～9S) ⇔ ON(ALWAYS ON)

● 「ALWAYS ON」に設定するとバックライトが常時点灯します。また、「0S」に設定するとバックライトは点灯しなくなります（ただし、電源を入れたときのみ点灯します）。

■ バックライト色



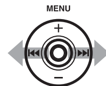




電源を入れて操作したときに点灯するバックライトの色を設定します。また、各動作モード別に設定することもできます。**MENU ジョグスイッチ**を＋または－方向に押して設定します。
【LIGHT COLOR】

- **動作モード**：
  ALL：すべての動作モード時の色を一括で設定します。
  STOP/NAVI：レコーダファンクションでの停止時またはナビゲーションモード時の色を設定します。（初期設定：GREEN）
  PLAY：再生時の色を設定します。（初期設定：BLUE）
  RECORD：録音時の色を設定します。（初期設定：RED）
  FM：FMファンクション時の色を設定します。（初期設定：BLUE）
  MENU：メニューモード時の色を設定します。（初期設定：GREEN）
- **点灯色**：
  RED、GREEN、BLUE、YELLOW、MAGENTA、CYAN、WHITEの7色から選択します。

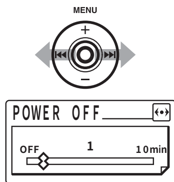
■コントラスト





液晶パネルのコントラストを調整します。**MENU ジョグスイッチ**を |◀◀ または ▶▶| 方向に押して調整します。
【CONTRAST】
MIN(0) ⇔ MAX(10)

■オートパワーオフ

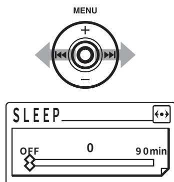


レコーダファンクションでの停止時に何も操作しないで放置したとき、自動的に電源が切れるまでの時間を設定します。**MENU ジョグスイッチ**を ⏮ または ⏭ 方向に押して設定します。

【POWER OFF】

OFF(0) ⇔ 10min(10)

■スリープタイマー



再生中やFMファンクション時に自動的に電源が切れるまでの時間を設定します。**MENU ジョグスイッチ**を ⏮ または ⏭ 方向に押して設定します。

【SLEEP】

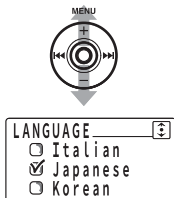
OFF(0) ⇔ 90min(90)

● 0分、15分、30分、60分、90分の中から選択できます。



SYSTEMメニュー項目

■言語設定



再生時などに表示されるファイル情報の表示言語を設定します。表示文字が正しく表示されないときは、設定言語に合わせてみてください。**MENU ジョグスイッチ**を＋または－方向に押して設定します。

【LANGUAGE】

- **設定言語**：
  Italian、Japanese、Korean、Polish、Portuguese、Russian、Spanish、Chinese-Trad、Turkish、Arabic、Czechoslovak、English、French、German、Hungarianの15言語から選択します。

■メモリ情報

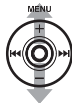
MEMORY INFO
TOTAL 256MB
REMAIN ××MB

内蔵メモリの総容量と残りの空き容量を表示します。

【MEMORY INFO】

- **TOTAL**：内蔵メモリの総容量
- **REMAIN**：残りの空き容量

■ファームウェアアップグレード



UPGRADE
YES
NO

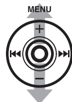
パソコンに接続してweb上からファームウェアのアップグレードをおこなうことができます。**MENU ジョグスイッチ**を＋または−方向に押して設定します。

【UPGRADE】

- **YES**：ファームウェアのアップグレードをおこないます。
- **NO**：ファームウェアのアップグレードをおこないません。

● ファームウェアのアップグレードは、インターネットの「http://www.sanyo-audio.com/icr/index.html」に接続して確認してください。

■フォーマット



FORMAT
YES
NO

内蔵メモリをフォーマット（全データ消去）することができます。**MENU ジョグスイッチ**を＋または−方向に押して設定します。

【FORMAT】

- **YES**：内蔵メモリ中の全データを消去します。
- **NO**：フォーマットを取りやめます。

● 48ページ「全データを消去する（フォーマットする）」参照。

パソコンに接続して使う

USB接続時はパソコンから電源供給を受けるため、乾電池は消耗されません。

動作環境

本機をパソコンに接続して音楽データを取り込む場合、以下のようなパソコン環境が必要になります。

■ Windows搭載パソコン ■

NEC PC98-NX以外のNEC PC98シリーズ・Macintoshなど、Windowsを搭載していないパソコンでは動作保証いたしませんのでご注意ください。

対応機種	IBM PC/AT互換機
対応OS（日本語版）	Windows XP Professional Windows XP Home Edition Windows Millennium Edition（Me） Windows 2000 Professional（SP3以降） Windows 98 Second Edition／Windows 98
USBポート	本製品接続時にひとつ必要
サウンドボード	Windows®互換の16-bitをサポート
その他	スピーカーまたはヘッドホンが必要

ご注意

- 以下の環境での動作保証はいたしません。
  ーWindows 各OSからのアップグレード環境
  ーWindows 95、Windows NT
  ーWindows 各OSのデュアルブート環境
- 推奨環境すべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- ご利用の環境によっては、スタンバイ、サスペンドなどのモードが正常に動作しない場合があります。その場合は、本機使用時にはそれらのモードを使用しないでください。
- Windows98/98SEは専用USBドライバが必要です。この専用USBドライバは付属CD-ROMに入っています。

USBドライバのインストール (Windows 98/98SEのみ)

ここではお手持ちのパソコンに、Windows 98/98SE専用のUSBドライバをインストールする方法を説明します。

Windows XP/Me/2000をご使用の場合は、Windows標準ドライバが動作しますので、インストールする必要はありません。

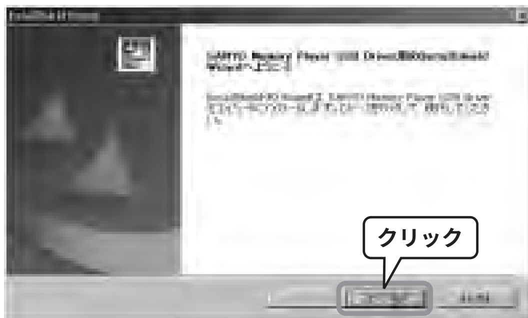
本機をパソコンのUSBポートに接続し、機器が正常に認識されているか72ページを参考に確認してください。

※ 本機を接続したときに「 '(ファイル名) 'が見つかりません。」と表示された場合、Windowsシステムの CD-ROMを挿入して、必要なファイルをインストールしてください。

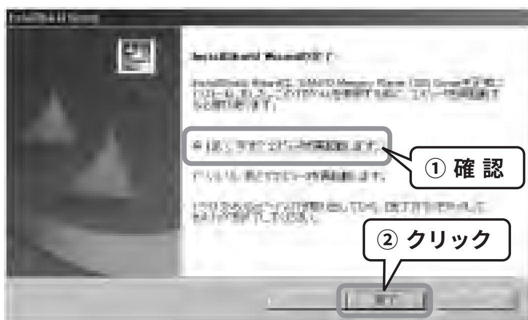
1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する

2 ドライバをパソコンにインストールする

1. 付属CD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに挿入すると、自動的に**[InstallShield Wizard]**画面が起動します。自動的に起動しない場合は、CD-ROM内の**[Setup.exe]**をダブルクリックしてプログラムを起動してください。
2. 再起動を促す画面が表示された場合は、画面の指示に従ってパソコンを再起動させてください。
3. **[次へ]**をクリックしてください。



4. インストールが終了すると、以下の画面が表示されます。**[はい、今すぐコンピュータを再起動します。]** が選択されていることを確認し、**[完了]**をクリックしてパソコンを再起動してください。



これで、USBドライバがインストールされました。

USBドライバが正しくインストールされているか、以下の方法で確かめることができます。

ドライバが正しくインストールされているか確かめるには（全OS共通）

1. **本機をパソコンに接続した状態で、以下の確認作業をおこなってください。**
   デスクトップ上の**[マイコンピュータ]**を右クリックし、表示されるメニューから**[プロパティ]**を選択して**[システムのプロパティ]**画面を開きます。**[デバイスマネージャ]**タブをクリックして**[デバイスマネージャ]**を開きます。
   [ディスクドライブ]と**[ハードディスクコントローラ]**を開いて、下図のように表示されていれば、ドライバが正しくインストールされています。

＜Windows 98の事例＞



上図のような表示にならない場合、73ページ「デバイスマネージャで正しく表示されなかったら？」をご覧いただき、お使いのOSに従った手順をおこなってください。

デバイスマネージャで正しく表示されなかったら？

■ Windows 98/98SEの場合

70、71ページ「USBドライバのインストール (Windows 98/98SEのみ)」の手順でインストールがうまくいかなかった場合は、次の手順に従って再度おこなってください。

Windows XP/Me/2000をご使用の場合 → 80ページ参照

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する

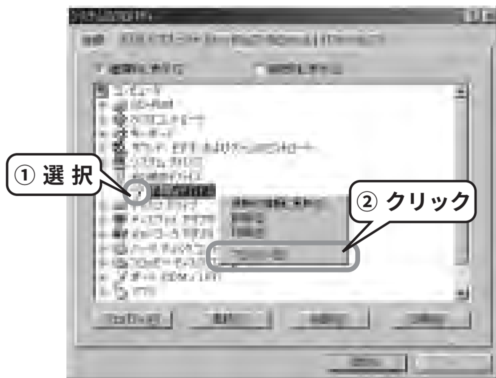
起動中のアプリケーションはすべて終了させてから、以下の作業をしてください。
接続されている他のUSB機器（正しく動作しているマウス・キーボードなどは除く）はすべて取り外しておいてください。

2 付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、本機をパソコンのUSBポートに接続する

CD-ROM挿入時に、自動的に[**InstallShield Wizard**]画面が起動しますが、ウィンドウ右上の[**×**]ボタンをクリックし、画面を閉じてください。

3 「デバイスマネージャ」画面を確認する

[**スタート**]メニュー－[**設定**]－[**コントロールパネル**]－[**システム**]－[**デバイスマネージャ**]を開きます。
「!」または、**「?」**マーク のついた[**USB Device（表示が異なる場合があります。例：不明なデバイス）**]を右クリックし、[**プロパティ**]を選択してください。

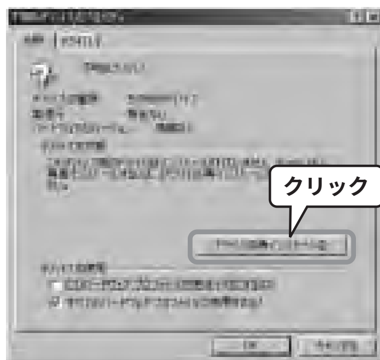


※ 上記で「?」や「!」マークの付いたUSB Device(もしくは不明なデバイス)が表示されていない場合、以下の手順で確認をおこなってください。

1. 他に使用しているUSB機器があれば、それらをすべて外して本機を単独で接続する。
2. パソコンにUSBポートが複数ある場合(前面・背面など)は、別のポートに本機を接続する。
3. USBハブ(USB端子分配用周辺機器)を介して本機を接続している場合は、一旦ハブを取り外してパソコンのUSBポートに直接本機を接続する。
4. 本機を直接パソコンのUSBポートに接続している場合は、付属のUSB延長ケーブルを介して接続する。

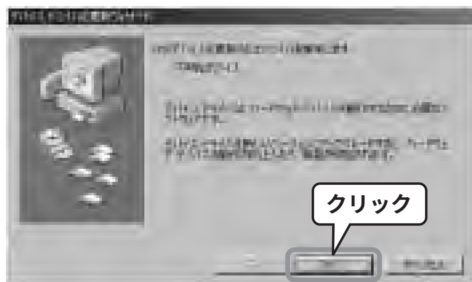
4 [ドライバの再インストール]をクリックする

[ドライバの再インストール]をクリックします。



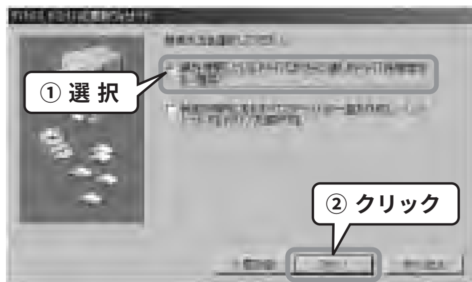
5 インストールを開始する

「デバイスドライバの更新ウイザード」が開くので、**[次へ]**をクリックしてください。



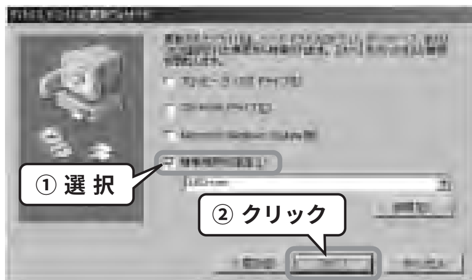
6 検索方法を選択する

[現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する(推奨)]を選択し、**[次へ]**をクリックします。



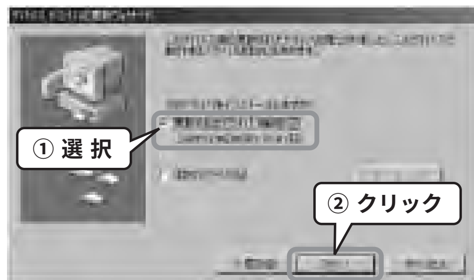
7 検索場所を指定する

[検索場所の指定] にチェックを入れます。
[参照] ボタンをクリックし、CD-ROMのドライブフォルダ(例:**「G:\ Driver」**)を選択し、**[次へ]** をクリックします。
※ 他のチェックボックスにはチェックを入れないでください。



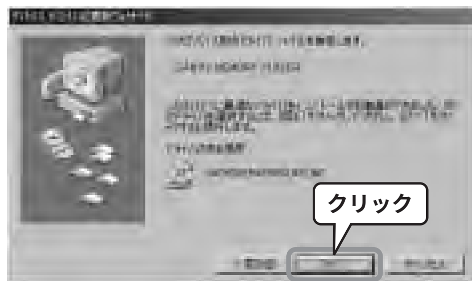
8 [次へ]をクリックする

[更新されたドライバ(推奨)　SANYO MEMORY PLAYER]を選択し、**[次へ]**をクリックします。



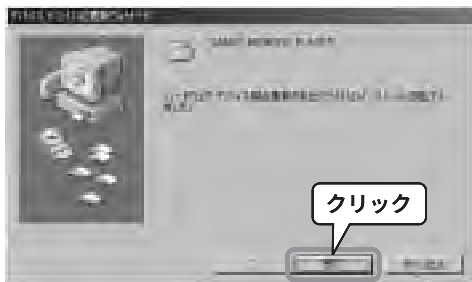
9 [完了]をクリックする

下記のように表示されていることを確認して、**[次へ]**をクリックします。



10 インストールを完了する

[完了]をクリックします。



これで、USBドライバのインストールが完了しました。

■ Windows XP/Me/2000の場合

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する

起動中のアプリケーションはすべて終了させてから、以下の作業をしてください。
接続されている他のUSB機器（正しく動作しているマウス・キーボードは除く）はすべて取り外しておいてください。

※ Windows XP/Me/2000で72ページのデバイスマネージャのような表示がでない場合、以下の手順で確認をおこなってください。

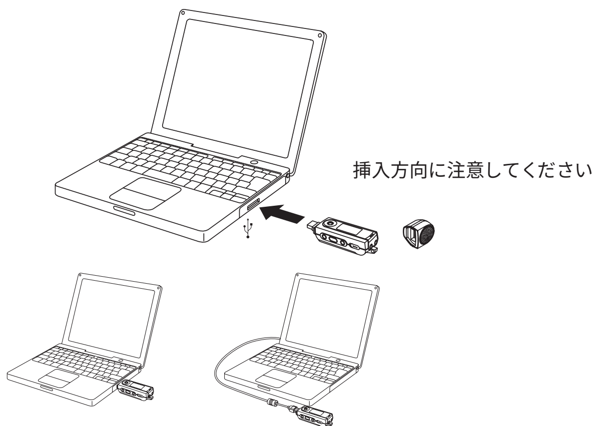
1. 他に使用しているUSB機器があれば、それらをすべて外して本機を単独で接続する。
2. パソコンにUSBポートが複数ある場合（前面・背面など）は、別のポートに本機を接続する。
3. USBハブ（USB端子分配用周辺機器）を介して本機を接続している場合は、一旦ハブを取り外してパソコンのUSBポートに直接本機を接続する。
4. 本機を直接パソコンのUSBポートに接続している場合は、付属のUSB延長ケーブルを介して接続する。

本機をパソコンに接続する

本機のUSB端子を直接パソコンのUSB端子につなぐことができます。スピーカーを外して、挿入方向に気をつけて接続してください。また、無理な姿勢で挿入すると、本機に負担がかかり、故障する場合があります。その場合は、専用USB接続ケーブル（付属）を使用してください。

ご注意

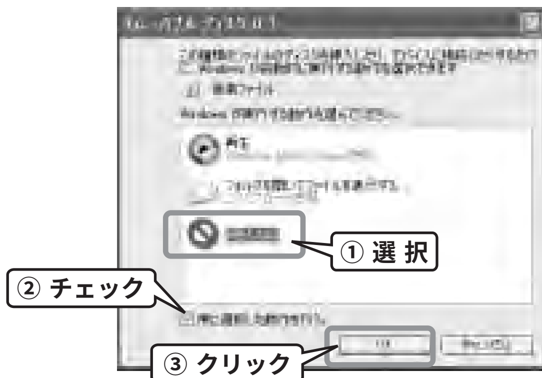
- USBハブ、またはUSB延長ケーブル（付属ケーブル以外）をご使用の場合の動作保証いたしません。
- パソコンと接続する場合は、本機の電源を切ってから接続してください。
- パソコンとの接続時、本機に乾電池がなくても動作します。
- パソコン前面のUSB端子に接続した場合、正しく認識されない場合があります。その時は、パソコン背面のUSB端子に接続してください。



応用操作

Windowsが実行する動作を選ぶ

接続後、以下の画面が表示されます（Windows XPのみ）。
Windows98/98SE/Me/2000に関しては、この操作はありません。（以降、説明で使用する画面はWindowsXPとなります）



お客さまの使用環境に合わせて設定してください。
本書の例では［何もしない］を選択後、**［常に選択した動作を行う。］**にチェックし、**［OK］**をクリックしています。
これで、パソコンとの接続は完了です。

パソコンに接続している間、本機は次ページのような画面になり、どの操作ボタンを押しても反応しません。
本機をパソコンから取り外すときは、83ページの「本機をパソコンから取り外す」の作業を必ずおこなってください。通信表示中は本機をパソコンから抜かないでください。

［パソコン接続時の本機表示］



［パソコンとの通信時の本機表示］



本機をパソコンから取り外す

本機が通信中の表示になっていないことを確認してから下記の手順に従って取り外してください。

- **Windows98/98SEをご使用の場合、本機をそのままパソコンから取り外してください。**
- **Windows XP/Me/2000をご使用の場合、下記の手順で取り外してください。**
  OSによって若干画面表示が異なりますが、ご了承ください。
  （以降、説明で使用する画面はWindowsXPとなります）

1 ［タスクトレイ］のアイコンをクリックする

Windows画面右下の［**タスクトレイ**］のアイコンをクリックします。



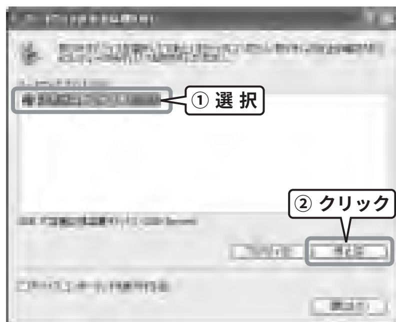
※ アイコンが表示されない場合は、Windowsのヘルプを参照してください。

2 表示された「ハードウェアの…」をクリックする



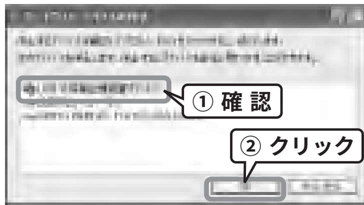
3 デバイスを選択し、[停止]をクリックする

[USB大容量記憶装置デバイス]を選択し、**[停止]**をクリックします。



4 停止するデバイスを確認し、[OK]をクリックする

[SANYO MEMORY PLAYER USB DEVICE]が一覧内に表示されていることを確認し、**[USB大容量記憶装置デバイス]**を選択して、**[OK]**をクリックします。



本機をパソコンから取り外してください。

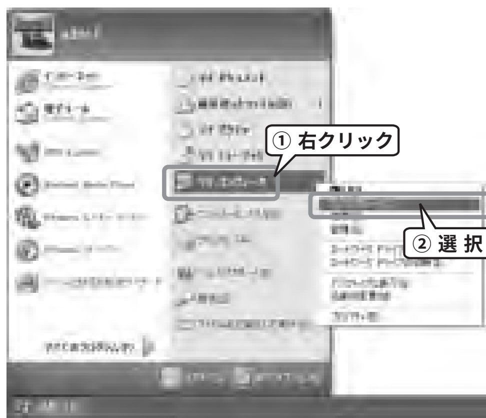
エクスプローラでの表示

1 エクスプローラを起動する

本書と同じエクスプローラ画面でご使用になる場合は、以下の方法でWindows XPの**エクスプローラ**を起動してください。

※ OSのバージョンやメーカーにより、お客さまのパソコン表示画面と本書掲載画面とが一致しない場合がありますが、問題はありません。

[スタート]メニューから**[マイ コンピュータ]**を右クリックして、表示されるメニューから**[エクスプローラ]**を選択します。



これで、**エクスプローラ**が起動します。

2 リムーバブルディスクの表示について

本機をパソコンに接続すると、Windowsのエクスプローラでマイコンピュータ内に、**リムーバブルディスクとして表示**され、内蔵メモリに記録された内容を表示することができます。



［RECORDフォルダ］

本機にて録音したファイルを保存するフォルダです。

- 内蔵マイクおよび外部マイクで録音したファイルは、" RECV-XXX(ファイル番号).MP3 "というファイル名で、RECORDフォルダに保存されます。
- FM放送を録音したファイルは、" RECF-XXX(ファイル番号).MP3 "というファイル名で、RECORDフォルダに保存されます。
- 3桁のファイル番号は録音ソースに関係なく" 001 "から順に付加されて登録されます。また、最大999ファイルまで保存できます。

［MUSICフォルダ］

パソコンから転送するファイルを保存するフォルダです。

- 転送するファイル名はどのようなものでも構いませんが、MP3形式、またはWMA形式のファイルに限ります。
- MUSICフォルダを削除したり、追加した場合に関しては再生順が変わる場合があります。
- MUSICフォルダの下にお好みのフォルダを作成して、アルバムごとや歌手ごとにファイルを入れることができます。

［DATAフォルダ］

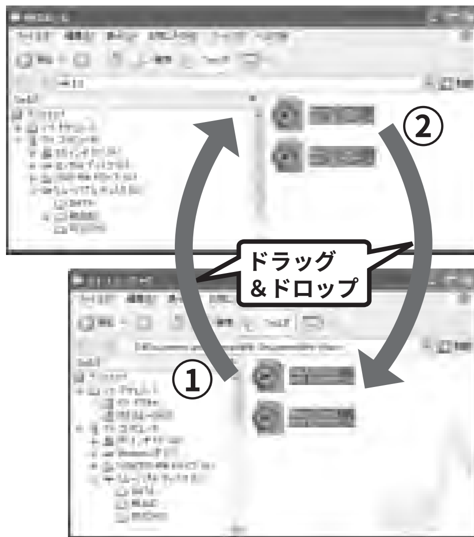
リムーバブルディスクとして、（EXCEL・WORDなどの）データファイルを保存するフォルダです。

エクスプローラを使ってデータを転送する

85ページ「エクスプローラを起動する」と同様の手順で、エクスプローラを起動します。

1 ファイルを本機に転送する

本機で再生したいMP3ファイルを選択して、リムーバブルディスクのMUSICフォルダにドラッグ&ドロップします。



ここではMUSICファイルの例を示しています。

2 ファイルをパソコンに転送する

リムーバブルディスク内のコピーしたいMP3ファイルを選択して、パソコンの任意のフォルダにドラッグ&ドロップします。

ご注意

- 再生したいファイルは必ずリムーバブルディスクのMUSICフォルダ内に入れてください。RECORDフォルダに入れても再生できません。

転送するフォルダ・ファイルに関しては、87ページを参照してください。

パソコンから本機へデータの転送・消去をくり返しおこなうと、転送スピードが遅くなることがあります。このような場合には、電源を入れ直してください。

ご注意

- MP3・WMA形式のファイルでも、本機で正常に再生できない場合があります。
- お客様が転送したMP3・WMA形式ファイルは個人として楽しむ他は著作権上、権利者に無断で使用することができませんのでご注意ください。
- フォルダは自由に作成できますが、音楽ファイルについてはMUSICフォルダ内に入れられることをおすすめします。

本機データのフォーマットについて

フォーマットをおこなう場合、必ず本機でおこなうようにしてください。
パソコンでフォーマットをおこなうと、録音が正常にできない場合があります。
フォーマットするには48ページの「**全データを消去する**」をご覧ください。
パソコンでフォーマットをしてしまった場合は、本機でフォーマットをやり直してください。

故障かな？と思うまえに

販売店にご相談になる前に、下記をお確かめください。
直らない場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。

本機が動作しない

原　　因	乾電池が正しく入っていないか、乾電池切れである
解決方法	乾電池が正しく入っていることを確認してください。 一度乾電池を完全に抜いてから、乾電池を正常に入れ直してください。または新しいアルカリ乾電池に換えてください。 14ページ「乾電池の入れ方」参照

原　　因	内蔵メモリが異常である
解決方法	内蔵メモリをフォーマット（初期化）してください。 48ページ「全データを消去する」参照

ボタンを押しても反応しない

原　　因	誤動作防止機能（ホールド機能）が設定されている
解決方法	誤動作防止機能（ホールド機能）を解除してください。 17ページ「誤動作を防止する（ホールド機能）」参照

原　　因	USB接続したままである
解決方法	本機をパソコンから外してください。

音声が聞こえない

原　　因	音量が小さい
解決方法	音量を調節してください。 18ページ「音量を調節する」参照

ファイルが再生できない、または正しく再生できない

原　　因	・再生できるファイル形式ではない ・著作権保護のされている音楽ファイル ・インターネットで購入した音楽ファイル
解決方法	正常に再生できるWMA形式またはMP3形式のファイルをご使用ください。

原　　因	本機で再生できないデータとなっている
解決方法	エンコーダー（MP3・WMA変換）ソフトを別のものに変えてファイルを作成してください。

パソコン接続時に、リムーバブルディスクが表示されない

原　　因	パソコンと本機が正しく接続されていない
解決方法	パソコンのUSBポートに最後まで正しく差し込まれているか、またUSBケーブル使用時は本機側のUSBコネクタが正しく最後まで差し込まれているかどうか確認してください。 81ページ「本機をパソコンに接続する」参照

原　　因	パソコンからの電源供給が不十分
解決方法	USBハブを利用している場合は、パソコン本体のUSBポートと本機を接続してください。または、パソコン本体に複数USBポートがある場合は、他のポートに接続してください。 81ページ「本機をパソコンに接続する」参照

原　　因	ネットワークドライブが割り当てられている
解決方法	ネットワークドライブが割り当てられていると、ドライブレター（ドライブ名を表すアルファベット）がぶつかり、リムーバブルディスクが作成されない場合があるので、ネットワークドライブの割り当てを変更してから再度接続してください。ネットワークドライブの割り当てについてはネットワーク管理者などにお聞きください。

パソコンから本機へのデータの転送速度が遅い

解決方法	本機の電源を入れ直してください。 内蔵メモリのフォーマット（初期化）を本機でおこなってください。 48ページ「全データを消去する」参照

パソコン接続に関する内容は、当社ホームページのサポートページ“ http:// www.sanyo-audio.com/icr/index.html ”をご覧ください。

お手入れについて

お手入れ

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、柔らかい布でからぶきをしてください。

- ベンジンやアルコール、シンナーなどでふいたりしますと、変質、変色することがありますので使用しないでください。また、殺虫剤もかからないようにご注意ください。

温度上昇について

本機を長時間お使いになると、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

主な仕様

内蔵メモリ	：256MB
対応OS	：Windows XP/Me/2000/98/98SE
録音時間	：約35時間（16kbps時） 約17時間30分（32kbps時） 約8時間40分（64kbps時） 約6時間（96kbps時） 約4時間20分（128kbps時） 約3時間（192kbps時）
録再周波数特性	：100～3.5kHz（内蔵マイク16kbps時） 100～3.5kHz（内蔵マイク32kbps時） 100～7.5kHz（内蔵マイク64kbps時） 100～10kHz（内蔵マイク96kbps時） 100～15kHz（内蔵マイク128kbps時） 100～15kHz（内蔵マイク192kbps時）
録音フォーマット	：MP3
再生フォーマット	：MP3（MPEG1 LAYER3、MPEG2 LAYER3、MPEG2.5 LAYER3）・WMA
再生周波数	：16～20kHz
サンプリング周波数	：8～44.1kHz
再生対応ビットレート	：16～192kbps（MP3）・32～160kbps（WMA）
チューナー部受信周波数	：76～90MHz・TV 1～3ch
パソコンインターフェイス	：USB 1.1
S/N比	：82dB
入・出力端子	：USB/ステレオヘッドホン3.5φミニ/ステレオ外部マイク
動作温度	：＋5℃～＋35℃
定格出力（ヘッドホン）	：7mW＋7mW(16Ω負荷時、JEITA/DC)
（スピーカー）	：70mW(8Ω負荷時、JEITA/DC)

スピーカー	：8Ω（20mm Dia.）	
電源	：単4形アルカリ乾電池×1本	
電池持続時間（JEITA）	：アルカリ乾電池 約5時間（連続録音時間：128kbpsモード時） アルカリ乾電池 約7時間30分（連続再生時間：128kbpsモード時） ヘッドホン再生時 ※ 連続録音再生時間は、電池の種類、メーカー、保管状態、使用条件、使用周囲温度などによって変わります。上記の時間はあくまで目安であり、保証するものではありません。	
最大外形寸法	：幅101×高さ26×奥行き28mm	
質量	：約54g（電池含む）	
付属品	：単4形アルカリ乾電池	(1)
	専用USB接続ケーブル	(1)
	インナーイヤー型ステレオヘッドホン（FMアンテナ兼用）	(1)
	本書（保証書付）	(1)
	基本操作ガイド	(1)
	CD-ROM	(1)
	愛用者カード	(1)

※ 内蔵メモリの特性により、録音時間が短くなることがあります。
※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この商品には保証書がついています。お買い上げの際、販売店が発行します。
- 所定事項の記入をご確認のうえ内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より**1年間**です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書の91ページからをもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店か、または「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の規定に従い、お買い上げの販売店が修理させていただきます。製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間経過後の修理は

修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

部品の保有期間について

デジタルボイスレコーダーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打ち切り後6年間です。この期間は経済産業省の指導によるものです。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店または「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

お客さまご相談窓口

まずはお買い上げ販売店へ

家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げ販売店へお申し出ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は

下記の相談窓口にお問い合わせください。

総合相談窓口: 家電製品についての全般的なご相談

修理相談窓口: 修理サービスについてのご相談

総合相談窓口（全般的なご相談） 三洋電機(株) お客様センター

北海道地区	☎ 札　幌	(011)290-1522
東北地区	☎ 仙　台	(022)714-6137
関東地区	☎ 東　京	(03)3815-1111
中部・北陸地区	☎ 名古屋	(052)533-5245
近畿・四国地区	☎ 大　阪	(06)6994-9570
中国地区	☎ 広　島	(082)297-6067
九州・沖縄地区	☎ 福　岡	(092)263-7629

相談受付時間　9:00〜18:30

郵便・FAXでご相談される場合は

- **三洋電機(株)　お客さまセンター**

  FAX　☎ (06)6994-9510

  〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5

修理相談窓口（修理サービスについてのご相談） 三洋コンシューママーケティング(株)

受付時間　月曜日～金曜日　[9:00～18:30]
　土曜・日曜・祝日　[9:00～17:30]

出張修理のご依頼　その他の修理相談窓口

東日本コールセンター　☎ 東京　(03)5302-3401
西日本コールセンター　☎ 大阪　(06)4250-8400

関東・首都圏および近畿地区以外にお住まいのお客さまは下記の電話番号をご利用いただけます。

東日本コールセンターへの転送電話番号

北海道地区	札　幌 ☎	(011)833-7888
東北地区	仙　台 ☎	(022)382-2213
長野地区	長　野 ☎	(0263)26-1772
新潟地区	新　潟 ☎	(025)285-2451
福島地区	福　島 ☎	(024)945-6811

西日本コールセンターへの転送電話番号

北陸地区	金　沢 ☎	(076)237-6650
東海地区	名古屋 ☎	(052)979-3456
中国地区	広　島 ☎	(082)293-9333
四国地区	高　松 ☎	(087)844-8321
九州地区	福　岡 ☎	(092)922-9311

沖縄地区　沖　縄 ☎　(098)944-5018
受付時間　月曜日～土曜日（日曜、祝日および当社の休日を除く）
[9:00～12:00 、13:00～17:30]

「持ち込み修理および部品」についてのご相談は、各地区サービスセンターで承っております。

受付時間: 月曜日～土曜日（日曜～祝日を除く） [9:00～17:30]

北 海 道 地 区

札　幌	(011)831-9201	〒003-0013	札幌市白石区中央三条4-1-36
函　館	(0138)48-8301	〒041-0824	函館市西桔梗町589-295
苫小牧	(0144)33-3421	〒053-0042	苫小牧市三光町2-2-5
旭　川	(0166)22-2421	〒070-0073	旭川市曙北3条7-3-3
北　見	(0157)23-4871	〒090-0037	北見市山下町4-7-14
釧　路	(0154)22-1576	〒085-0021	釧路市浪花町7-7

東 北 地 区

仙　台	(022)384-0444	〒981-1225	宮城県名取市飯野坂3-4-8
青　森	(017)729-3401	〒030-0141	青森県青森市大字上野字山辺29-5
八　戸	(0178)28-9225	〒039-1103	青森県八戸市長苗代字観音堂50-5
盛　岡	(019)635-0136	〒020-0863	岩手県盛岡市南仙北1-13-6
水　沢	(0197)23-6621	〒023-0003	岩手県水沢市佐倉河字羽黒田45
山　形	(023)641-1769	〒990-2432	山形県山形市荒楯町1-21-30
酒　田	(0234)23-3817	〒998-0842	山形県酒田市亀ヶ崎6-7-16
秋　田	(018)862-6551	〒010-0925	秋田県秋田市旭南3-2-67
郡　山	(024)945-6793	〒963-0111	福島県郡山市安積町荒井字戸蘭塔1-7

関東・甲信越地区

さいたま	(048)664-2319	〒331-0812	埼玉県さいたま市北区宮原町1-30
坂　戸	(049)284-8900	〒350-0214	埼玉県坂戸市千代田5-3-17
栃　木	(028)653-2811	〒321-0106	栃木県宇都宮市上横田町1302-12
茨　城	(0298)64-4751	〒300-3261	茨城県つくば市花畑2-15-3
水　戸	(029)251-4125	〒311-4152	茨城県水戸市河和田3-2386-1
群　馬	(027)362-1151	〒370-0001	群馬県高崎市中尾町池の内441
西関東	(0276)22-7702	〒373-0015	群馬県太田市東新町72-2
新　潟	(025)285-2431	〒950-0971	新潟県新潟市近江244
長　岡	(0258)24-0705	〒940-0029	新潟県長岡市東蔵王2-3-46
上　越	(0255)43-3535	〒942-0074	新潟県上越市石橋2-2-9
城　東	(03)3607-3191	〒125-0051	東京都葛飾区新宿4-10-15
城　北	(03)3958-1261	〒173-0021	東京都板橋区弥生町72-5
城　西	(03)3376-3361	〒151-0073	東京都渋谷区笹塚3-1-13
武蔵野	(042)364-7721	〒183-0045	東京都府中市美好町2-3-1
戸　塚	(045)827-2831	〒224-0806	神奈川県横浜市戸塚区上品濃9-14
相模原	(042)742-2272	〒228-0805	神奈川県相模原市豊町17-11
平　塚	(0463)55-3926	〒254-0014	神奈川県平塚市四之宮3-20-63
千　葉	(043)241-7311	〒260-0025	千葉県千葉市中央区問屋町5-20
鎌ケ谷	(047)441-0111	〒273-0105	千葉県鎌ケ谷市鎌ケ谷7-6-59
山　梨	(055)226-2561	〒400-0035	山梨県甲府市飯田4-8-23

中　部　地　区

名古屋	(052)979-3455	〒461-0011	愛知県名古屋市東区白壁5-41
岡崎	(0564)23-3418	〒444-0065	愛知県岡崎市柿田町1-2
岐阜	(058)246-3417	〒501-6006	岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35
静岡	(054)261-4151	〒420-0813	静岡県静岡市長沼885
沼津	(055)963-1000	〒410-0861	静岡県沼津市真砂町3-1
浜松	(053)461-8685	〒435-0016	静岡県浜松市和田町795-2
松本	(0263)26-1107	〒390-0835	長野県松本市高宮東1-35
長野	(026)299-9501	〒388-8006	長野県長野市篠ノ井御幣川字東松島1000-2
金沢	(076)237-7811	〒920-0062	石川県金沢市割出町627
富山	(076)422-7020	〒939-8211	富山県富山市二口町1-13-8
福井	(0776)22-6082	〒918-8231	福井県福井市問屋町1-17
三重	(059)228-8126	〒514-0838	三重県津市岩田町10-3

近　畿　地　区

大　　阪	(06)6992-6235	〒570-0086	大阪府守口市竹町4-13
大　阪　南	(06)6761-4600	〒543-0001	大阪府大阪市天王寺区上本町5-1-14三洋ビル2F
大　阪　東	(0729)65-1811	〒578-0903	大阪府東大阪市今米2-3-29
阪　　和	(072)221-8571	〒590-0959	大阪府堺市大町西3-1-16
京　　都	(075)672-0877	〒601-8102	京都府京都市南区上鳥羽菅田町41
三　　丹	(0773)27-3458	〒620-0856	京都府福知山市土師宮町1-66
奈　　良	(0744)22-7888	〒634-0837	奈良県橿原市曲川町7-1-31
滋　　賀	(077)545-4221	〒520-2134	滋賀県大津市瀬田1-1-5
和　歌　山	(073)436-3110	〒641-0006	和歌山県和歌山市中島369
田　　辺	(0739)22-7520	〒646-0051	和歌山県田辺市稲成町南江原318
神　　戸	(078)651-3951	〒652-0897	兵庫県神戸市兵庫区駅南通2-1-11
阪　　神	(06)6432-3401	〒661-0026	兵庫県尼崎市水堂町4-17-6
姫　　路	(0792)96-2141	〒670-0981	兵庫県姫路市西庄字八町108
淡　　路	(0799)22-2702	〒656-0101	兵庫県洲本市納字横竹308-1

中　国　地　区

広　　島	(082)293-6511	〒733-0012	広島県広島市西区中広町3-17-5
福　　山	(084)925-3455	〒720-0077	広島県福山市南本庄3-1-48
岡　　山	(086)245-1634	〒700-0973	岡山県岡山市下中野703-101
津　　山	(0868)22-6133	〒708-0002	岡山県津山市上河原239-10
鳥　　取	(0857)24-2930	〒680-0843	鳥取県鳥取市南吉方3-107
浜　　田	(0855)22-7883	〒697-0023	島根県浜田市長沢町3049
松　　江	(0852)23-1183	〒690-0017	島根県松江市西津田4-1-14
山　　口	(083)973-3391	〒754-0024	山口県吉敷郡小郡町若草町2-6

四　国　地　区

愛　　媛	(089)971-3342	〒791-8036	愛媛県松山市高岡町148-1
宇 和 島	(0895)27-1818	〒798-0077	愛媛県宇和島市保田甲934-3
香　　川	(087)843-1840	〒761-0104	香川県高松市高松町2175-10
高　　知	(088)860-0229	〒781-5106	高知県高知市介良乙1044
徳　　島	(088)699-4131	〒771-0219	徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓150-2

九　州　地　区

福　　岡	(092)928-3414	〒818-8534	福岡県筑紫野市紫6-1-1
北 九 州	(093)521-5286	〒802-0023	福岡県北九州市小倉北区下富野2-10-28
中 九 州	(0942)21-3534	〒830-0052	福岡県久留米市上津町字赤坂1890-2
長　　崎	(095)824-5628	〒850-0012	長崎県長崎市本河内3-21-43
佐 世 保	(0956)31-7635	〒857-1162	長崎県佐世保市卸本町17-1
熊　　本	(096)357-1122	〒861-4106	熊本県熊本市南高江町3-2-88
八　　代	(0965)35-3483	〒866-0871	熊本県八代市田中東町12-7
大　　分	(097)543-3454	〒870-0822	大分県大分市大道町3-4-32
宮　　崎	(0985)29-3441	〒880-0036	宮崎県宮崎市花ケ島町観音免883
鹿 児 島	(099)251-4615	〒890-0068	鹿児島県鹿児島市東郡元町11-10

沖　縄　地　区

沖　　縄	(098)944-5018	〒903-0103	沖縄県中頭郡西原町小那覇1303 沖縄三洋販売(株)　サービス部

(300704D)

☆住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

無料修理規定

お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本書をご持参ご提示ください。

1. 保証期間でも次のような場合には有料修理となります。
   - イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   - ロ. お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   - ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天変地異ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
   - ニ. 取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用した場合の故障または損傷。
   - ホ. 本書の提示がない場合。
   - ヘ. 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   - ト. 消耗品の交換・仕様変更など。
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理をおこなった場合の出張料はお客様の負担となります。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入の販売店に修理をご依頼になれない場合には、「お客さまご相談窓口」をご覧のうえ、もよりの窓口にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

● 保証期間が経過した後の修理についての詳細は「保証書とアフターサービス」をご覧ください。

索引

ア行

カ行

サ行

タ行

ハ行

マ行

ラ行

ヤ行

製品保証書

持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書106ページ記載内容で無料修理をおこなうことを約束するものです。詳細は106ページをご参照ください。

品　番		ICR-RB100RM
保証期間		お買い上げ日から　**本体1ヵ年**
※お買い上げ日		年　月　日
※お客さま	ご住所	
	お名前	様
	電　話	(　　)　―
※販売店	電　話	(　　)　―

ご販売店さまへ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

製造元　三洋電機株式会社

三洋テクノ・サウンド株式会社

〒574-8534 大阪府大東市三洋町1番1号　電話 **大東(072)**870-4186(直通)

ICR-RB100RMユーザーサポートホームページアドレス

http://www.sanyo-audio.com/icr/index.html

(JP0)　8SF69-00466A-